

保健福祉企画総務課長 様

東部幹線道路建設課長

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、令和5年1月26日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

| | |
|--|--|
| 事業名 (整備概要) | 市道宍甘1号線道路改良工事 |
| 委員からの意見 | 委員の意見に対する回答 |
| <p>【誘導ブロック関係】</p> <p>○東岡山駅前の横断歩道箇所については、エスコートゾーンと音響信号の設置をお願いしたい。</p> <p>○東岡山駅前の南北の横断歩道箇所において、計画している誘導ブロックの配置数では、視覚障害者だと多すぎて迷うし、車いすの方も通りづらいのではないかと。</p> <p>○道路を挟み、誘導ブロックの設置位置がずれている箇所はブロックを確認しづらいため、ずれが少なくなるように設置位置の検討をしてほしい。</p> <p>○宍甘1号線から岡山赤穂線の側道へ向かう線状(誘導)ブロックに繋がるように、点字ブロックを設置してほしい。</p> | <p>○警察の管轄となるため、ご意見があったことをお伝えします。</p> <p>○岡山県の担当課へ確認しながら、意見を踏まえ検討します。</p> <p>○設置位置について検討します。</p> <p>○線状ブロックの追加を検討します。</p> |

○県道岡山赤穂線との接続箇所より東側には誘導ブロックの設置はしないのか。

○全てフラット形式の歩道にしてはどうか。

○点字ブロックは可能な限り直線で設置してほしい。

【その他】

○車道を横断する箇所の夜間の安全はどうか確保するのか。

○東岡山駅から東へ約250m付近の転落防止対策について、水路と並行する直線部に加え水路を跨ぐ部分にも対策をお願いしたい。

○東岡山駅前の交差点部ではガードレールを設置する計画はあるか。

○東岡山駅北側に視覚障害者も利用する施設が建設されているところなので、東岡山御津線の歩道部にも誘導ブロックを設置してほしい。

○車椅子で横断歩道を通行する時に白線ラインの厚みで段差を感じることもあるため、設計時に考慮してほしい。

○南側の路肩を通行する方もおられる可能性があるため、南側水路箇所の安全対策を検討してはどうか。

○主要な目的物がないことから計画はありません。

○住宅や用水路など沿道の状況(高低差や路面排水の向き等)を踏まえ、セミフラット形式及びフラット形式を採用しています。

○設置位置について検討します。

○当該路線については、道路照明の設置計画はありませんが、既存防犯灯を新しい歩道部へ移設するので一定の明るさは確保できると考えています。

○岡山赤穂線側道部の方でも転落防止柵を計画しています。

○計画はありませんが、縁石の設置を予定しています。

○現道を管理している担当課へご意見があったことをお伝えします。

○ラインの塗布厚の施工基準は1.5mm以上となっており、基準より薄くはできません。

○南側の水路に面している箇所については安全対策を検討します。